



FLY ANA!
WINDSURFING
WORLD CUP

YOKOSUKA MIURA



EVENT REPORT 2023

2023.11.10 FRI - 11.14 TUE



World Sailing
Special Event



私たちはスポーツ振興くじ助成を
受けています

開催概要

5回目の開催となったANAウインドサーフィンワールドカップ横須賀・三浦大会は、33の国と地域から世界のトップランカー78名(男子56名、女子22名)がエントリーし、津久井浜の季節特有の風に恵まれ、男女のレースともに、過去大会最高となる6レースが行われました。

今年も、ウインドサーフィン最高峰のワールドツアーという位置づけに加え、ツアー最終戦として、津久井浜で2023年の年間ワールドチャンピオンが決定し、全世界から注目を集めました。

今大会では、大会会場でより多くの皆様にお楽しみいただけるよう、競技観戦以外にも、音楽ライブ、キッチンカーや地元の特産品などで賑わうマルシェ、リサイクル素材のTシャツをつくるプロジェクトなどのSDGsへの関心を持っていただく取り組みなどを行うほか、大会初日の夜には「三浦海岸ウインター花火フェス2023」が開催され大会に花を添えました。

また、オンライン視聴への取り組みとして、ドローンを活用した海上の迫力ある競技映像やCGを活用したトラッキング映像を駆使した最新の映像技術により、視覚的に分かりやすいレースの生ライブ映像と当日のダイジェスト動画を連日配信しました。

その結果、現地来場者数32,000人、開催期間中の動画視聴者数96,000人の計128,000人が競技を観覧し、目標100,000人を大きく上回りました。

協賛企業をはじめ、ボランティアの皆様などのおもてなしを通じて、日本のホスピタリティを世界の選手に感じてもらうなど、海外からの評価も高く、素晴らしい大会となりました。



大会概要

大会名称	ANAウインドサーフィンワールドカップ横須賀・三浦大会 [英字大会名] Fly! ANA Windsurfing World Cup YOKOSUKA MIURA Japan
開催期間	令和5年11月10日(金)～11月14日(火)=5日間=
会場	津久井浜海岸、三浦海岸沖
主催	ANAウインドサーフィンワールドカップ横須賀・三浦大会実行委員会 【実行委員会構成メンバー】 全日本空輸株式会社、京浜急行電鉄株式会社、神奈川県、横須賀市、三浦市
特別協力	一般社団法人日本ウインドサーフィン協会 (JWA)
公認	プロフェッショナル ウインドサーファーズ 協会 (PWA)
後援	観光庁・スポーツ庁・横須賀商工会議所
競技種目	スラロームレース
選手	78名 (男子：56名、女子：22名) ※33の国と地域
公式観覧者数	128,000人 (5日間延べ人数)

日付	天候	会場来場者数	オンライン視聴数	日別合計
11月10日(金)	雨	4,000人	13,000回	17,000人
11月11日(土)	曇り時々晴れ	14,000人	37,000回	51,000人
11月12日(日)	雨のち曇り	8,000人	18,000回	26,000人
11月13日(月)	晴れ	4,000人	24,000回	28,000人
11月14日(火)	晴れ	2,000人	4,000回	6,000人
合計		32,000人	96,000回	128,000人



大会概要

特別協賛

全日本空輸株式会社

協賛

京浜急行電鉄株式会社、アサヒビール株式会社、株式会社西武リアルティソリューションズ、大栄不動産株式会社、株式会社アクティオ、株式会社トライアングル、株式会社野村総合研究所、ヒビノ株式会社、東日本電信電話株式会社（NTT 東日本）、株式会社アルビオン、株式会社 JVC ケンウッド、株式会社横浜銀行

オフィシャルサポーター

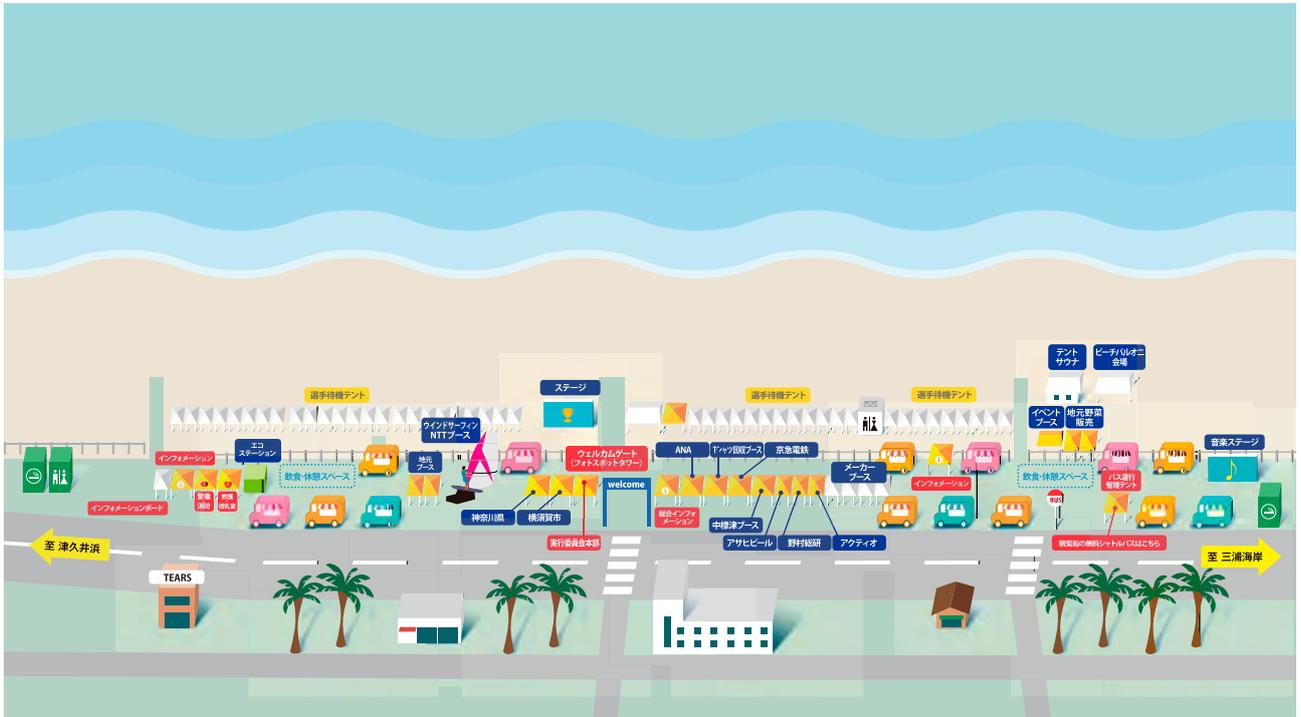
Hydro Flask	日本郵便株式会社南関東支社
EcoinnoJapan 株式会社	横須賀市スポーツ協会
一般財団法人シティサポートよこすか	株式会社新星設備
アサヒ飲料株式会社	株式会社柳屋
住友重機械工業株式会社横須賀製造所	横須賀青果物株式会社
つだ動物病院	株式会社伊之崎
かながわ信用金庫	株式会社鈴木商会
株式会社四季の自然舎	株式会社太八商事
株式会社パスコ横浜支店	株式会社大神
株式会社富士オイル	株式会社平坂書房
株式会社ヨコソー	デニム・アンティーク・ファニチャー
関東化成工業株式会社	有限会社エス・エー企画
久里浜中央自動車学校	有限会社新共薬局
櫻井整形外科	有限会社津久井浜商事
湘南信用金庫	有限会社安田鉄工所
損害保険ジャパン株式会社	よこすか葉山農業協同組合
日産自動車株式会社追浜工場	横須賀酒販協同組合
有限会社坂庭資源開発	横須賀建具木工協同組合
株式会社原田運送	ウォータースタンド株式会社戸塚営業所
千代田商事株式会社	

ご協力企業・団体

ウインドサーフィンワールドカップ応援団	法蔵院
神奈川県道路公社	名桜大学
三和漁業協同組合上宮田支所	横須賀共済病院
津久井浜整形外科	横須賀市東部漁業協同組合北下浦支所
津久井幼稚園	日本テントサウナ協会

その他、地域の皆様から多大なご協力をいただいています。
今大会は、多くのボランティアの皆様のご協力をいただき運営されました。

会場図



競技概要

1 開会式

日時 11月10日(金) 12:45～

会場 津久井浜海岸メインステージ

実行委員会会長あいさつ (横須賀市長 上地 克明)

特別協賛あいさつ (全日本空輸株式会社 代表取締役社長 井上 慎一 様)

PWA 副会長あいさつ (PWA 副会長 Rytis Jasiunas 様)

大会開始合図 (一般社団法人日本ウインドサーフィン協会 会長 川添 雄彦 様)



2 実施競技解説

SLALOM スラローム スピード感あふれるマーキングバトル!

風上から風下方向へ複数のマークブイを回航しながら走って行くコースが設定されるのが「スラローム」競技です。ワールドカップでは、8名のグループに分かれ、各グループでの上位4人の選手がトーナメント方式で勝ち上がっていきます。第1ヒートからファイナルヒートまでを1レースとしてカウントし、コンディションや日程などによって通常は複数のレースが行われ、トータルの成績によって総合成績が出されます。中強風下で行われるため、競技者はセイルとボードをコントロールする能力が問われます。スタートからの直線走り抜けるスピード争いはとても見応えのあるものですが、マークブイを回航するために必要となるジャイブが、さながらカーレース



のコーナリングと同じようにとても重要な技術で接戦でのマーキングバトルはとてもエキサイティングです。ウインドサーフィン競技の中でも非常にスピード感に溢れた競技であると共に、最も速くコースを走り抜けた者が一番であるという単純な判りやすさも「スラローム」の魅力といえます。

3 競技スケジュール

	11月10日(金)	11月11日(土)	11月12日(日)	11月13日(月)	11月14日(火)		
7:30		7:30 ~ スキップーズミーティング		7:30 ~ スキップーズミーティング			
8:00		8:00 ~ 15:30 男子スラローム 第1レース~第4レース 女子スラローム 第1レース~第4レース	8:00 ~ スキップーズミーティング	8:00 ~ 12:00 男子スラローム 第5レース~第6レース 女子スラローム 第5レース~第6レース			
8:30							
9:00	9:00 ~ 11:00 レジストレーション						
9:30							
10:00					10:00 ~ スキップーズミーティング		
10:30							
11:00	11:00 ~ 12:45 競技準備				8:30 ~ 14:00 風待ち		10:30 ~ 12:30 風待ち
11:30							
12:00							
12:30	12:45 ~ 13:00 開会式					12:00 ~ 15:30 風待ち	
13:00	13:00 ~ スキップーズミーティング						
13:30	13:30 ~ 16:00 風待ち		14:00 ~ 14:30 男子スラローム第5レース				
14:00							
14:30							
15:00			14:30 ~ 15:30 風待ち				
15:30					15:30 ~ 16:15 閉会式		
16:00							
16:30							
17:00							

レース実施結果

風に恵まれ、過去大会最高のレース数を実施することができました。

男子スラローム6レース実施 (1レース= 10 ヒート+敗者決勝+勝者決勝)

女子スラローム6レース実施 (1レース=2ヒート+敗者決勝+勝者決勝)

フリースタイル・パフォーマンス

風が弱く公式競技が行われない場合のエキシビジョンとして、杉匠真選手と小林 悠馬選手によるフリースタイルのトーイング・パフォーマンスが行われました。



4 男子エントリー選手

2023 RANK	Sail No.	First Name	Last Name	国名	2023 RANK	Sail No.	First Name	Last Name	国名
36位	BEL-250	Cyril	Evrard	Belgium		JPN-4501	Hayato	Nakajima	Japan
	BUL-131	Ivkovski	Kristijan	Bulgaria		JPN-5	Kensei	Ikedo	Japan
6位	CRO-401	Enrico	Marotti	Croatia		JPN-57	Haruhiko	Koumura	Japan
4位	DEN-37	Johan	Soe	Denmark		JPN-67	Akihiko	Yamada	Japan
3位	F-14	Pierre	Mortefon	France		JPN-75	Wataru	Tajima	Japan
19位	F-888	Jimmy	Thieme	France		JPN-77	Katsuro	Nagai	Japan
23位	FRA-1052	Lohan	Jules	France		JPN-814	Sota	Kanagami	Japan
13位	FRA-330	William	Huppert	France		JPN-84	Ken	Kitahara	Japan
10位	FRA-752	Alexandre	Cousin	France		J-850	Hiroyuki	Gotan	Japan
16位	FRA-91	Cedric	Bordes	France	27位	JPN-9	Akira	Kudo	Japan
24位	FRA-945	Pierre	Macquaert	France		JPN-6	Kenta	Anami	Japan
12位	FRA-997	Alexis	Mathis	France		JPN-60	Tomonori	Anami	Japan
	GRE-1	Phillip	Adamidis	Greece		JPN-97	Tabuchi	Masaki	Japan
	GRE-198	John	Soukos	Greece		JPN-562	Gakushi	Takeda	Japan
14位	GBR-68	Scotty	Stallman	Great Britain		KR-630	Hyun	Chung	Korea
	GER-200	Maxi	Raeuchle	Germany	41位	LTU-7	Rytis	Jasiunas	Lithuania
7位	GER-277	Michele	Becker	Germany	5位	NB-20	Amado	Vrieswijk	Bonaire
9位	GER-7	Nico	Prien	Germany	11位	NED-69	Jordy	Vonk	Holland
	HKG-4002	Chan	Kei Yuen	Hong Kong		NMI-1	Harumitsu	Oono	Saipan
2位	ITA-140	Matteo	Iachino	Italy	1位	POL-23	Maciek	Rutkowski	Poland
8位	ITA-160	Bruno	Martini	Italy		SUI-63	Elia	Colombo	Switzerland
30位	ITA-60	Daniele	Benedetti	Italy		SGP-1	Wearn Haw	Tan	Singapore
	J-85	Tomohiko	Suzuki	Japan		SGP-21	Lo	Jun Hao	Singapore
	JPN-11	Makoto	Tomizawa	Japan	26位	SWE-45	Hugo	Sjoberg	Sweden
	JPN-21	Daisuke	Ikoma	Japan	37位	THA-1	Will	McMillan	Thailand
	JPN-22	Shinya	Kunieda	Japan		TUR-715	Tan	Tandogan	Turkey
	JPN-28	Kouichiro	Kaku	Japan					
	JPN-33	Toshiaki	Kutsuna	Japan					
	JPN-332	Takashi	Rikitake	Japan					
	JPN-450	Motoki	Nakajima	Japan					

4 女子エントリー選手

2023 RANK	Sail No.	First Name	Last Name	国名	2023 RANK	Sail No.	First Name	Last Name	国名
	BRA-49	Bruna	Martinelli	Brazil		JPN-22	Yuki	Sunaga	Japan
	CYP-1	Lappa	Natase	Cyprus		JPN-311	Mio	Anayama	Japan
	CZE-89	Svikova	Katerina	Czech Republic		JPN-61	Ayako	Suzuki	Japan
1位	E-3	Blanca	Alabau	Spain		JPN-71	Sana	Saeki	Japan
	EST-1	Ingrid	Puusta	Estonia		JPN-774	Yuka	Ishii	Japan
	FIN-13	Marianne	Rautelin	Finland		JPN-94	Fujiko	Onishi	Japan
3位	F-171	Justine	Lemeteyer	France		NOR-39	Helle	Oppedal	Norway
2位	FRA-118	Marion	Mortefon	France		NC-44	Stephane	Bouquillard	New Caledonia
6位	FRA-203	Mae	Davico	France		SLO-51	Lina	Erzen	Slovenia
9位	ITA-188	Anna	Biagiolini	Italy	27位	TUR-571	Elif	Ercan	Turkey
	HUG-55	Sara	Szentivanyi	Hungary		USA-1	Farrah	Hall	United States

競技結果

	男子スラローム	女子スラローム
1位	Amado Vrieswijk アマド・フリーズヴァイク (NB-20) / ボネール	Lina Erzen リナ・エルシェン (SLO-51) / スロベニア
2位	Matteo Iachino マテオ・イアチーノ (ITA-140) / イタリア	Blanca Alabau ブランカ・アラボー (E-3) / スペイン
3位	Daniele Benedetti ダニエル・ベネデッティ (ITA-60) / イタリア	Justine Lemeteyer ジャスティン・レメテイヤー (F-171) / フランス
日本人 最高位	19位 田島 航 (JPN-75)	6位 佐伯 紗菜 (JPN-71)

また、本大会はワールドツアーの最終戦として開催され、次のとおり、ワールドランキング順位も決定しました。

	男子スラローム	女子スラローム
1位	Matteo Iachino マテオ・イアチーノ (ITA-140) / イタリア	Blanca Alabau ブランカ・アラボー (E-3) / スペイン
2位	Amado Vrieswijk アマド・フリーズヴァイク (NB-20) / ボネール	Justine Lemeteyer ジャスティン・レメテイヤー (F-171) / フランス
3位	Maciek Rutkowski マチェク・ルトコウスキ (POL-23) / ポーランド	Marion Mortefon マリオン・モーテフォン (FRA-118) / フランス

5 競技を分かりやすく観戦するために

1：大型ビジョン 協賛：ヒビノ株式会社

会場内に設置した大型ビジョンで迫力のある競技を観戦。MC が競技解説を行い、多くの方に観戦を楽しんでいただきました。



2：海上からのウインドサーフィン観戦 協賛：(株)トライアングル

船内にいる解説員がウインドサーフィンの説明を行い、楽しく海上観戦をしていただきました。

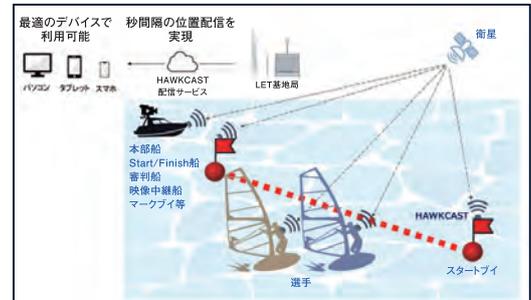


3：ウインドサーフィンデータ観戦 WEB サイト

大会期間中に競技情報を入手できる web サイト「HAWKCAST」を公開。

レースは陸から1kmほど離れた沖合で行われ、肉眼では展開がわかりにくいことから、HAWKCASTで観戦を盛り上げます。個人でもスマートフォンやタブレットからアクセスすることで、リアルタイムにレース観戦することができます。他にも、レース毎の予定、出場選手一覧、レース状況、レースリザルト速報、確定レース結果などをリアルタイムで確認できます。映像だけでは選手の判別が難しいところを、よりわかりやすく、「追い上げ」や「逃げ」といった見所がより視覚的にわかりやすくなります。

提供：N-Sports tracking Lab



映像で楽しむ

レース会場&オンラインライブ観戦のデータサポート



大型ビジョン&インターネットライブ配信



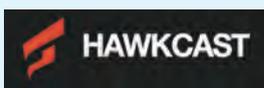
みどころ:リアルタイム速度表示



みどころ:バーチャルレースで順位を確認

スマホで楽しむ

自宅で、会場で、映像と併せてみれるレース情報



Liveに変わったらMAPで視聴可能



レース番組表



Live:リアルタイムレース観戦MAP



Result:順位速報

6 表彰式

日時 11月14日(火) 15:30～
会場 津久井浜海岸メインステージ



7 オフィシャルパーティー

日時 11月14日(火) 18:15～20:30
会場 メルキュールホテル横須賀

内容：大会実行委員会会長あいさつ（横須賀市長 上地 克明）
大会実行委員会副会長あいさつ（全日本空輸株式会社 代表取締役社長 井上 慎一 様）
乾杯あいさつ（一般社団法人日本ウインドサーフィン協会 理事長 石原 智央 様）
PWA 副会長あいさつ（PWA 副会長 Rytis Jasiunas 様）
表彰・副賞贈呈
歓談
閉会のあいさつ（京浜急行電鉄株式会社 取締役社長 川俣 幸宏 様）



イベント

キッチンカー出店

日時 11月10日(金)～14日(火) 各日10:00～16:00 (10日のみ20:00)

店名	料理種目	10日	11日	12日	13日	14日	店名	料理種目	10日	11日	12日	13日	14日
TSUNAMI	カレー、ハンバーガー	○	○	○	○	○	HOTくる	あげぼん、ホットドッグ		○	○		
H&H	ガーリックシュリンプ	○					銀座六丁目、フライの家。	GINZA黄金バーガー		○	○		
Tokuzou TACOS	タコス	○	○	○	○	○	BK Jack	ハンバーガー		○	○		
TORUKO Style	ケバブ	○	○	○	○	○	レイカレース	タコス、タコライス				○	
Porta fortuna	ピザ	○	○	○		○	Like	ホットドッグ、スムージー				○	○
PIKNIK ケバブ	ケバブ	○		○	○	○	ラッシー専門店 LACCI	ラッシー、カレーパン	○	○	○	○	○
EAT UP MANIA	チキンオーバーライス		○	○			横浜 REGOODA	カステラボール、タピオカ	○	○	○		
Ms Kitchen	チャーハン		○	○			Bam Boo Kitchen	クレープ		○	○		
Gio Que	バインミー		○	○			Harunire	スコーン・マフィン		○	○		
Kitchen umauma	牛タン		○	○			food truck 81	フルーツキャンディ		○	○		
TAG WAGON	ネギ塩牛丼		○	○			880Kitchen	バブルワッフル		○	○		
BAMBINO	ピザ	○	○				みなとかふえBloom	クレープ				○	○
フリッツァ専門店セモア!	コーヒー、フリッツァ	○	○	○									



地元生産者による野菜販売

日時 11月11日(土)・12日(日)

地元生産者が旬の新鮮な野菜を販売しました。



なかしべつちょう特産品販売

日時 11月11日(土)・12日(日)

北海道・中標津町の特産品である乳製品などを販売しました。



三浦海岸ウインター花火フェス2023

主催：三浦海岸納涼まつり実行委員会

日時 11月10日（金）19:00～19:30

場所：三浦海岸

例年夏に開催している花火大会が、今年は「ANA ウィンドサーフィンワールドカップ横須賀・三浦大会」と同時開催され、大会初日の夜空を3,000発の花火が彩りました。花火開始前には、ライトアップされたウィンドサーフィンのパフォーマンス「ナイトウェーブ」を行いました。



ナイトウェーブ 17:30～



ウィンドサーフィンワールドカップ体験プログラム

協賛：一般財団法人シティサポートよこすか

日時 11月11日（土）・12日（日）

午前の部 10:00～、午後の部 13:30～（1回あたり1時間30分）

選手ブース訪問やプロ選手との写真撮影、陸上でのウィンドサーフィン体験などを楽しむツアーに2日間で23人が参加しました。



京急沿線オレンジウォークとの連携

日時 11月11日（土）

京急長沢駅からW杯の会場内をゴールとするまち歩きイベントを同時開催し、502名に参加いただきました。



お笑いライブ・音楽ライブ

日時 11月11日(土)

11:45～お笑いライブ イシバンハザマ

12:00～音楽ライブ ①おだともあき ②海蔵亮太 ③Rons week ④古川愛理

日時 11月12日(日)

11:00～音楽ライブ ①Leina ②あくあゆい ③一華ひかり ④うぴ子 ⑤パクユナ



ビーチパルオニ 協力：一般社団法人パルクール鬼ごっこ協会

日時 11月11日(土) 11:00～15:00

ビーチに置いた障害物の中で1対1の20秒間鬼ごっこを行う「ビーチパルオニ」を、主に子どもたちが体験しました。

日時 11月12日(日) 12:00～15:00

小1～小3、小4～小6、年齢制限なしの3つのカテゴリーで対決するトーナメント戦を開催しました。



テントサウナ体験 協力：日本テントサウナ協会

日時 11月12日(日) 13:00～16:00 ※11日は強風により中止

着衣のままテントサウナを体験できるイベントを行いました。



小学生向け プログラミング教室 協賛：株式会社野村総合研究所

日時 11月11日(土)・12日(日) 1日3回開催

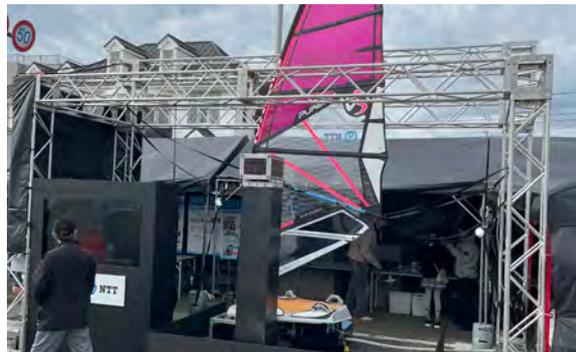
小学生を対象に、「海の豊かさを守ろう」をコンセプトとした「海のゴーストをやっつけろ!ゲーム」を実際に開発する中で、プログラミングを楽しむ教室を開催しました。



NTT ウインドサーフィンシミュレーターブース 協力：NTT 人間情報研究所

日時 11月10日(金)～14日(火) 各日 10:00～16:00

海上にいる選手の身体感覚を、陸上にながらVRにより体感いただきました。



ハワイ・マウイ島「西部」火災被災者支援募金

大会会場のほか、9月11日～11月14日に各所へ募金箱を設置。募金箱へ寄せられたご寄付は総額94,473円となり、ハワイコミュニティ財団が設立した「マウイストロング基金」に寄附しました。

【設置場所】

横須賀市役所（本庁舎・北下浦行政センター）、神奈川県横須賀合同庁舎、ウインドサーフィンショップ「TEARS」、京急グループ本社、京急線駅（羽田空港第1・第2ターミナル駅、三浦海岸駅）、大会会場内



環境に配慮した取り組み エコで環境に配慮した大会運営を実施

マイボトルキャンペーン

協賛：アルコインターナショナル株式会社、株式会社JVCケンウッド、ウォータースタンド株式会社戸塚営業所

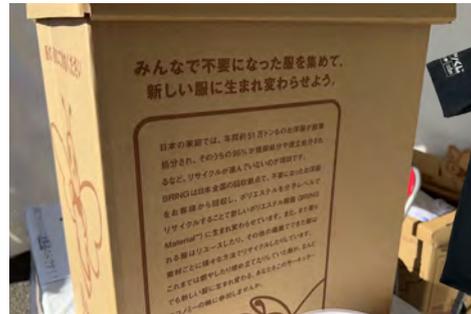
選手への水配給においてマイボトルを配布し、ウォーターサーバーから供給することで、プラスチックの使用を削減。ウォーターサーバーの電源供給はポータブル電源を使用。



SDGs T シャツプロジェクト

協力：株式会社 JEPLAN、株式会社クロス・カンパニー

古着などをリサイクルした再生ポリエステルを使用した素材に、障がいを持つ「チャレンジド・デザイナー®」とプロのデザイナーが共創しデザインしたTシャツを作り、大会期間中、主催者・スタッフによる着用や来場者への販売を実施。また、着なくなった服を新たな服などに生まれ変わらせる取り組みのため、会場内に回収ボックスを設置したところ5日間で100枚以上の服が集まりました。



再生紙容器をキッチンカーで利用

協賛：EcoinnoJapan 株式会社

キッチンカーなどで提供する食器は100%植物繊維由来の再生可能素材を利用。



大会ボランティア

延べ 252 人のボランティアの皆様が大会を支えていただきました。



報道実績

種別	NO	メディア名	記事タイトル
テレビ	1	JCOM (湘南・横須賀・鎌倉・小田原) 10/7 ~ 10/13	世界最高峰のトップライダーが集結！ ANA ウィンドサーフィンワールドカップ横須賀・三浦大会
	2	tvk「猫ひたインフォ」 11/9	ANA ウィンドサーフィンワールドカップ横須賀・三浦大会 11月10日~14日
	3	BS 松竹東急 11/11	ANA ウィンドサーフィンワールドカップ「がむしゃら」特別編 (大会会場から生中継)
	4	TBS「サンデーモーニング」 11/19	ウィンドサーフィンW杯 今年の秋にも開催を目指す
	5	BS 松竹東急 11/25	ANA ウィンドサーフィンワールドカップ大会ダイジェスト
新聞	1	神奈川新聞 9/27	ハワイ山火事で募金呼びかけ ウィンドサーフィンW杯横須賀・三浦実行委
	2	読売新聞 9/29	ウィンドサーフィン 横須賀・三浦でW杯 11月10日~14日
	3	日本経済新聞 9/29	ウィンドサーフィン世界大会、三浦でも 11月、催しで盛り上げ
	4	読売新聞 11/11	ウィンドサーフィン世界80人が腕競う 横須賀・三浦でW杯開幕
	5	神奈川新聞 11/11	ウィンドサーフィンW杯開会 世界のトップ選手激突
ラジオ	4	FM横浜、FMブルー湘南、ベイFM	
雑誌	6	横須賀よみうり、タウンニュース	
WEB	235	Yahoo! ニュース、BIGLOBE ニュース、exite ニュース、朝日新聞デジタル、PR TIMES ほか	
合計	255		

経済波及効果・来場者分析

経済波及効果

(単位：千円)

費用区分	直接効果	第一次間接波及効果	第二次間接波及効果	合計
開催経費	53,011	5,876	6,634	65,520
来場者消費額	97,153	19,841	10,056	127,051
合計	150,164	25,717	16,690	192,571

※来場者アンケートをもとに横須賀市の「経済波及効果分析ツール」により算定した速報値です。

来場者分析

居住地

	数	%
横須賀市内	144	29.8
神奈川県内（市町）	222	45.9
神奈川県外（都道府県）	118	24.4
合計	484	100.0

神奈川県内（市町）

	数	%
横浜	87	18.0
三浦	43	8.9
逗子	22	4.5
川崎	19	3.9
鎌倉	17	3.5
藤沢	10	2.1
葉山	9	1.9
大和	5	1.0
海老名	3	0.6
茅ヶ崎	2	0.4
相模原	1	0.2
平塚	1	0.2
未記入	3	0.6
合計	222	

神奈川県外（都道府県）

	数	%
東京	67	13.8
千葉	15	3.1
埼玉	14	2.9
茨城	4	0.8
愛知	3	0.6
静岡	3	0.6
群馬	2	0.4
北海道	2	0.4
山梨	1	0.2
鹿児島	1	0.2
長野	1	0.2
栃木	1	0.2
福岡	1	0.2
福島	1	0.2
兵庫	1	0.2
未記入	1	0.2
合計	118	

性別

	数	%
男性	271	56.0
女性	213	44.0
合計	484	100.0

ウインドサーフィン経験の有無

	数	%
経験なし	230	47.5
経験あり（体験）	38	7.9
過去に継続的な実施	65	13.4
継続的な実施	151	31.2
合計	484	100.0

今回の大会を知るきっかけ

	数	%
知人・友人	109	22.5
前回の大会から	105	21.7
インターネット・HP	93	19.2
チラシ・ポスター	66	13.6
中吊り広告	32	6.6
広報誌	27	5.6
テレビ・ラジオ	3	0.6
雑誌	1	0.2
その他	48	9.9
合計	484	100.0

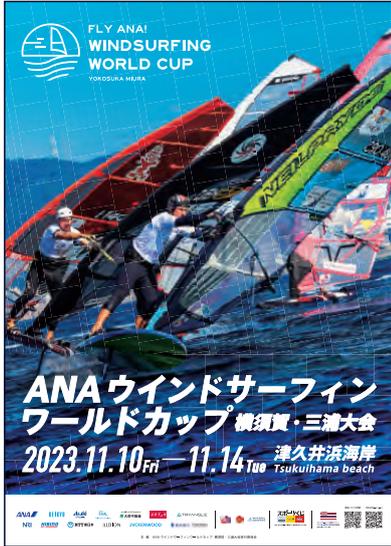
大会会場までに使用した主な交通

	数	%
電車	240	49.6
自動車	127	26.2
徒歩	89	18.4
自転車・バイク	26	5.4
その他（航空機）	2	0.4
合計	484	100.0

※端数処理の関係で内訳と計が一致しない場合があります。
 ※選手やスタッフなど関係者分は除く
 ※来場者分析（名城大学 平野貴也教授の来場者調査データを引用）

広告制作物

ポスター・チラシ等



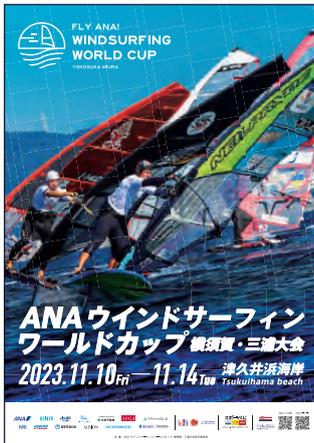
B1 ポスター



B3 ポスター



京急線中吊り掲出



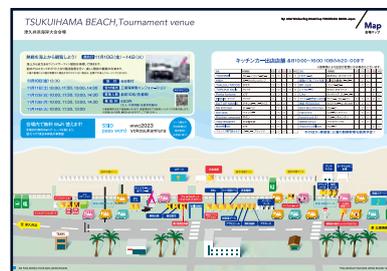
B2 ポスター (二種類)



A4 チラシ



大会プログラム



大会公式ホームページ



SNS 配信

YouTube



LIVE 配信



選手インタビュー



開催決定告知

Facebook



Instagram



X (旧 Twitter)



専用 PR ブース出展



セールステッカー



選手ラッシュガード (ウェア)



マーカーブイ



生中継配信でのロゴ常時表示



国内向け



海外向け

大会ステージバックパネル



インフォメーションボード



スタッフTシャツ



入退場ゲート



会場内スイングバナー・フェンスバナー



